

社会福祉法人 愛媛いのちの電話 事業報告

電話相談受信状況 (2015年1月1日～2015年12月31日)

- 1、受信時間 1日～10日 12時～翌朝6時
11日～月末 12時～22時
- 2、相談員 84名(実働75名)
- 3、受信件数 13,196件
そのうち自殺志向のある相談
1,175件(8.9%)

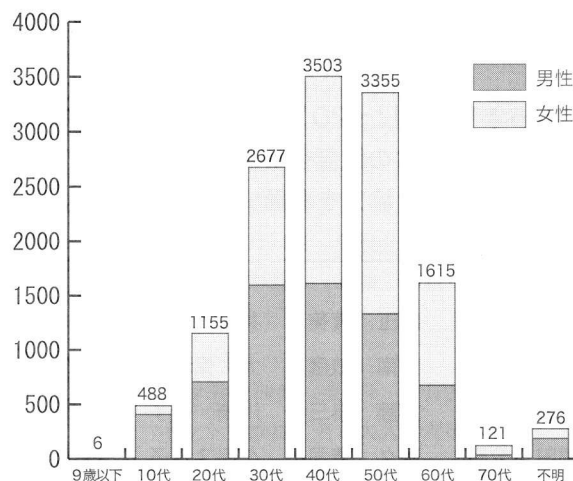
▼ 年間相談件数

	相談件数	月平均相談数	1日平均相談数
2015年	13,196	1,099.7	36.2
2014年	12,890	1,074.2	35.3
2013年	12,527	1,043.9	34.3
2012年	10,887	907.3	29.8
2011年	11,265	938.8	30.9

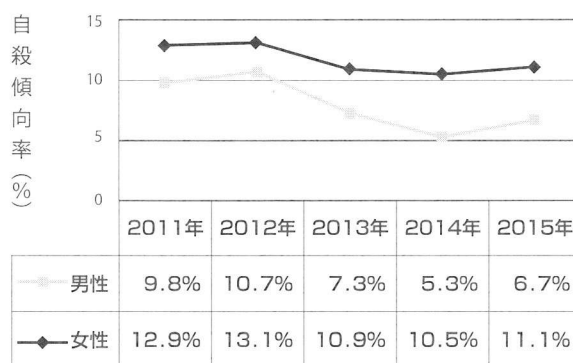
▼ 男女別相談件数



▼ 年代別相談件数



▼ 男女別自殺傾向率



自殺傾向率=自殺を訴えた相談件数/全相談件数

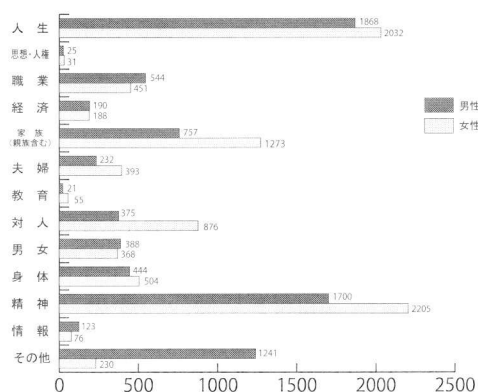
▼ 年代別相談者内訳

	男性	女性	計
9歳以下	5	1	6
10代	408	80	488
20代	707	448	1,155
30代	1,599	1,078	2,677
40代	1,612	1,891	3,503
50代	1,331	2,024	3,355
60代	674	941	1,615
70代	35	86	121
不明	185	91	276
合計	6,556	6,640	13,196

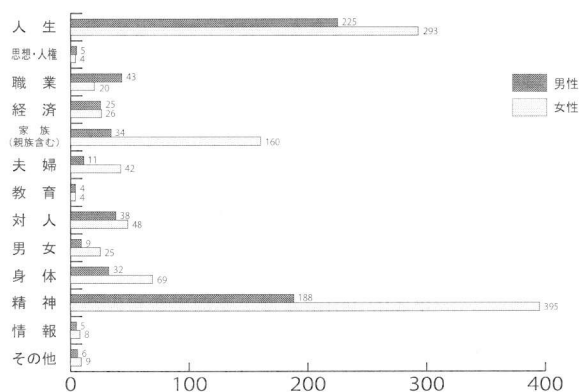
『イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン』

毎月11日にイオン松山店で実施されている『幸せの黄色いレシートキャンペーン』は、イオンさんと店に買い物に来られたお客さまのご好意で、集めたレシートの合計金額の1パーセントがボランティア団体に寄贈されるという、活動資金難のボランティア団体にとってはとてもありがたい催しです。現在イオン松山店では約30団体が登録をして、毎月11日にはイオン松山店に立ってお客さまにご協力をお願いしています。

▼ 問題内容別相談件数



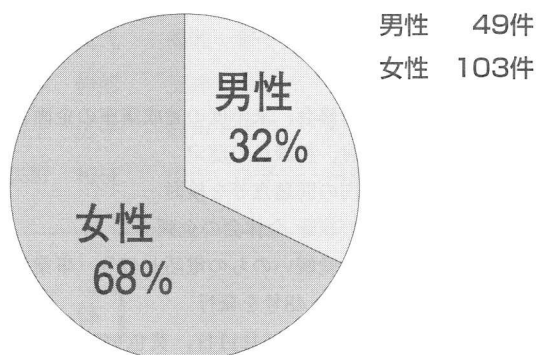
▼ 自殺を訴えた相談内容



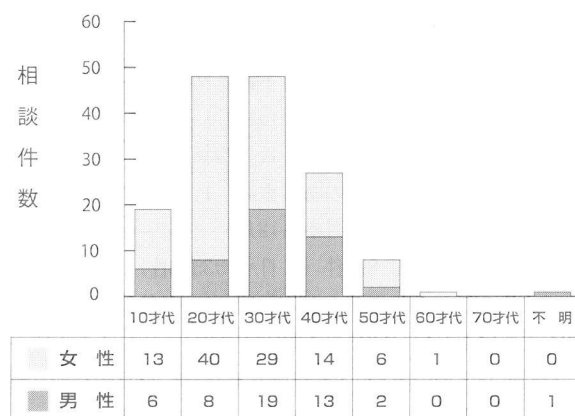
インターネット相談実施状況 (2015年4月1日～2016年3月31日)

- 1、実施日 合計24日 (1月に2日)
 2、担当相談員 15名
 3、受信件数 152件
 そのうち自殺志向のある相談 36件 23.7%

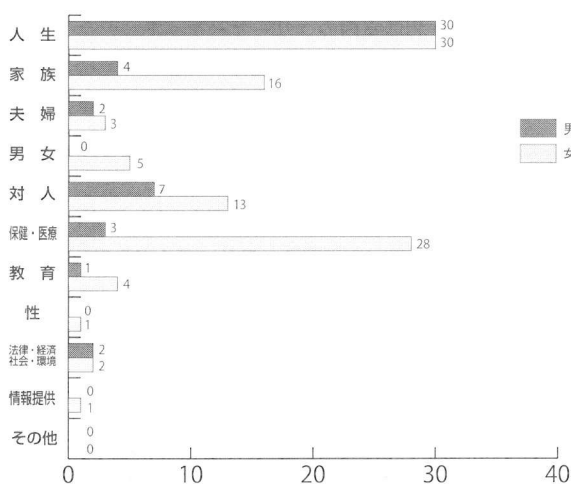
▼ 男女別相談件数



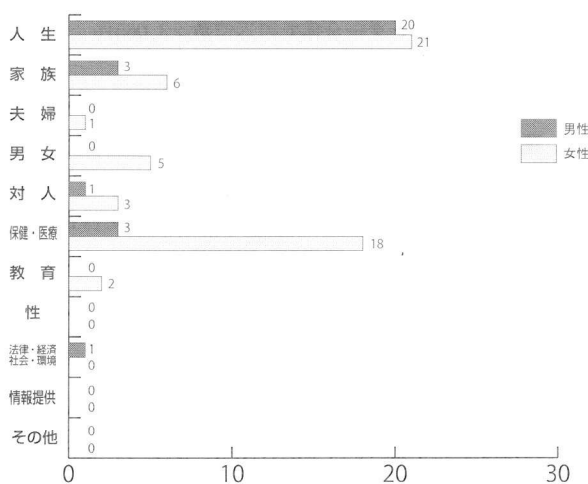
▼ 年代別相談件数



▼ 問題別相談件数



▼ 自殺を訴えた問題別相談件数



平成27(2015)年度 事業報告 (2015年4月1日～2016年3月31日)

1、理事会・評議員会の開催

- 5月20日 理事会および評議員会
平成26(2014)年度 事業報告、決算報告
欠員補充のため理事1名を選任 横田和子氏
欠員補充のため評議員1名を選任 名智咲子氏
- 12月9日 理事会
平成27(2015)年度上半期事業報告、会計報告
開局30周年記念行事について
- 3月16日 理事会および評議員会
平成27(2015)年度補正予算
平成28(2016)年度事業計画、予算について
定款の変更

2、電話相談事業

- (1) 受信時間
相談時間10時間（毎日12時～22時）
月初め10日間は（12時～翌朝6時）
電話2台 受付番号 089-958-1111
- (2) 相談員（2015年4月1日現在）
登録相談員 84名（男21名、女63名）
実働相談員 75名（男21名、女54名）
実 習 16名（男1名、女15名）
- (3) 受信件数（2015年1月から12月）
相談件数：13,196件（1日平均36.2件）
そのうち自殺傾向のある電話：1,728件 13.0%
※参考（2014年1月から12月）
相談件数：12,890件（1日平均35.3件）
そのうち自殺傾向のある電話：1,021件 7.9%
- (4) 新居浜分室（2015年1月から12月）
毎月3回の実施 受信件数：1,185件（1日平均32.9件）
- (5) インターネット相談（2015年4月～2016年3月）
毎月2回の実施 相談員数 15名
返信数：152件 自殺傾向のある相談36件（23.7%）
※実施10センター全体での返信数：3,065件
自殺傾向率：46.2%（前年43.0%）

3、電話相談員の養成と研修

- (1) 電話相談員養成講座
第34期 4月から9月まで16名が実習、認定14名
10月8日 認定証 授与式
第35期 5月9日 傾聴スキルアップセミナー 開講
受講者：20名
7月4日 終了
8月1日 後期受講希望者 面接：5名
9月5日 養成講座後期開講 受講者：4名
3月12日 修了式 修了者：4名

(2) 現相談員の継続研修（月1回）

- ① 毎月1回のグループ研修
継続グループ数 9グループ
（1年日のわかば、2年日の青葉を含む）
訓練委員 7名 青野篤子、大久保雅代、武井義定
名智咲子、野口理英子、平林茂代
横田和子
- ② 全体研修会 6月14日「危機介入について」
担当講師 武井理事長 参加：63名
（NHKの取材 あり）

(3) ネット相談員 研修

- コーディネータ養成研修（東京） 8月29～30日
参加 ネット相談員1名と大久保理事
相談員養成研修（東京）10月10～11日 参加：4名
相談員継続研修
Ⅰ福岡いのちの電話 松尾先生 10月31日
Ⅱ東京いのちの電話 西川先生 11月23日
Ⅲ愛媛いのちの電話 野口先生・横田先生 12月5日
Ⅳ愛媛いのちの電話 大久保先生
愛媛県心と体の健康センター 梶原先生 1月23日

4、委員会活動

- 研修企画委員会 各研修会、来年度の養成講座の企画と検討、相談員の認定
- 相談委員会 相談室内の問題点等を検討
相談員の親睦 全体会の企画
- 広報委員会 外報誌「愛媛いのちの電話」47号（事業報告を含む）、48号を発行
- 財務委員会 イオンデー：毎月11日、黄色いレシート
キャンペーンに参加
イオン松山店 52,200円
マックスバリュ今治阿方店 47,000円
外報誌を後援会会員に郵送
- 事業委員会 相談室内のフリーマーケット
30周年記念行事受付
NPO法人パステルクラブ内心身障害者
作業所パステル工房のクッキー販売
クッキー売上：14,400円
相談室内のバザー売上：15,678円
- 統計委員会 通常の相談電話とフリーダイヤルの統計処理
連盟への報告
- 運営会議 各会議、委員会、事務局の連絡、報告
事業の計画・実施について討議

事業報告

・30周年記念行事実行委員会

4/21、5/26、6/25、7/21、8/27、9/17

・30周年記念誌編集委員会

2014年 8/25、9/18、10/20、11/20、12/22

2015年 1/7、2/5、3/9、4/2、5/13

6/1、7/2、7/15、7/23、7/30

8/5、8/17

9月1日に記念誌を発行 1,500部

・事務局 内報誌「なかま」の発行 毎月1回

助成金の申請、報告等

① 日本郵便㈱ 2016(平成28)年度年賀寄付金配分
申請11月6日「コピー機の更改造業」不採択

② 愛媛県精神保健福祉協会
「愛媛県精神保健福祉思想普及事業費補助金」

③ 赤い羽根共同募金
その他 事務全般を担当

5、平成27年度愛媛県自殺予防緊急対策委託事業

「インターネット相談の拡充」

5月22日契約 交付500,000円

6、愛媛県三浦保愛基金「夏井いつきの句会ライブ」

5月29日 採択 450,000円の交付

7、全国のセンター、連盟との連携

(1) 厚生労働省補助事業

・フリーダイヤル自殺予防いのちの電話

毎月10日午前8時から11日午前8時まで

受信件数：784件（1日平均65.3件）

そのうち自殺傾向のある電話：171件 21.8%

・公開講演会 2月6日(土)14:00～16:00

コムズ 5階大会議室 参加：70名

演題：生きづらさをかかえる若者たち

～困ったと言える子ども・

気づく大人であるために～

講師：川野健治氏

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所自殺予防総合対策センター

(2) 日本いのちの電話連盟の会合

6月4日 一般社団法人日本いのちの電話連盟

定期総会（東京）理事長 出席

7月5～7日 全国事務局長会議（東京）

事務局長 出席

6月17～18日 第3回中国・四国いのちの電話事務局

会議（広島）2名 出席

10月16～18日 第33回全国相談員研修会かごしま大会

参加：4名

11月7日 全国研修担当者会議 2名 出席

【インターネット相談】 今年度から連盟の事業

6月6～7日 スーパーバイザー会議 1名 出席

2月28日 相談実施センター担当者会議 2名 出席

スーパーバイザー会議 1名 出席

8、愛媛県松山市諸機関との連携

(1) 愛媛県指導監査 2月19日

指摘事項 理事会・評議員会の出席率

苦情処理体制の整備 その他

(2) 愛媛県自殺予防対策連絡協議会 8月5日

(3) 愛媛県被害者支援連絡協議会定例会 9月25日

(4) 第63回愛媛県社会福祉大会 10月6日

愛媛県社会福祉協議会会長表彰

(5) 愛媛県教育委員会「いじめ相談ダイヤル24」への協力

(6) 松山市自殺対策推進委員会 5月28日、1月28日

(7) 松山市自殺対策関係機関連絡会 12月2日

(8) 松山市自殺予防週間啓発活動協力 9月10日

9、愛媛いのちの電話開局30周年記念行事 9月13日(日)

(1) 30周年記念誌の配布

(2) 記念式典＆「夏井いつきの句会ライブ」

14:00～ 松山市民会館中ホール 参加者：198名

記念のつどい

18:00～ 道後温泉大和屋本店 参加者：69名

平成27(2015) 年度 役員

理事長 武井 義定

副理事長 谷本 治

理事 大久保雅代 奥村 武久 越智眞理子

草薙 順一 中山 淳 平林 茂代

森 秀人 横田 和子

以上10名

監事 近藤 猛 星加 修

以上2名

評議員 青野 篤子 足立 純一 石丸 裕司

大久保雅代 奥村 武久 越智眞理子

川崎 佳子 草薙 順一 武井 義定

谷本 治 中矢 吉男 中山 淳

名智 咲子 西澤 孝一 原 敏彦

平林 茂代 廣瀬 一郎 広瀬 満和

森 秀人 横田 和子 渡部 三郎

以上21名

事業報告

平成27(2015)年度 決算報告

2015年度 事業活動計算書

(2015年4月1日～
2016年3月31日)

勘定科目		2015年度決算
サービス活動増減の部	その他の事業収益	980,000
	その他の収益	488,000
	経常経費寄附金収益	5,620,512
	サービス活動収益計(1)	7,088,512
	人件費	2,848,977
	事業費	1,116,817
	事務費	3,492,287
	減価償却費	493,079
	サービス活動費用計(2)	7,951,160
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	▲862,648
サービス活動外増減の部	受取利息配当金収益	4,330
	その他のサービス活動外収益	584,224
	サービス活動外収益計(4)	588,554
	サービス活動外費用計(5)	
特別増減の部	特別増減差額(6)=(4)-(5)	588,554
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	▲274,094
	特別収益計(8)	
	特別費用計(9)	
繰越活動増減差額の部	特別増減差額(10)=(8)-(9)	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	▲274,094
	前期繰越活動増減差額(12)	9,415,539
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	9,141,445
	基本金取崩額(14)	
	その他の積立金取崩額(15)	1,000,000
	その他の積立金積立額(16)	400,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		9,741,445

2015年度 資金収支計算書

(2015年4月1日～
2016年3月31日)

勘定科目		2015年度決算	2015年度予算
事業活動による収支	その他の事業収入	980,000	980,000
	その他の収入	488,000	480,000
	経常経費寄附金収入	5,620,512	5,150,000
	受取利息配当金収入	4,330	3,000
	その他の収入	584,224	575,924
	事業活動収入計(1)	7,677,066	7,188,924
	人件費支出	2,848,977	2,869,000
	事業費支出	1,116,817	1,350,000
	事務費支出	3,492,287	3,869,924
	事業活動支出計(2)	7,458,081	8,088,924
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		218,985	▲900,000
施設整備等による収支	収入		
	施設整備等収入計(4)		
	支出		
	施設整備等支出計(5)		
その他の活動による収支	積立資産取崩収入	1,000,000	1,000,000
	その他の活動による収入計(7)	1,000,000	1,000,000
	積立資産支出	400,000	400,000
	その他の活動による支出計(8)	400,000	400,000
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	600,000	600,000
	予備費支出(10)		100,000
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(9)-(10)	818,985	▲400,000
前期末支払資金残高(12)		6,790,858	6,790,858
当期末支払資金残高(11)+(12)		7,609,843	6,390,858

2015年度 貸借対照表 (2016年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	7,655,009	流動負債	45,166
固定資産	14,086,167	負債の部 合計	45,166
基本財産	11,554,565	純資産の部	
その他の固定資産	2,531,602	基本金	11,554,565
		その他の積立金	400,000
		次期繰越活動増減差額	9,741,445
		純資産の部 合計	21,696,010
資産の部 合計	21,741,176	負債及び純資産の部 合計	21,741,176

監査報告書

社会福祉法人愛媛いのちの電話における、平成27年度(2015年4月1日から2016年3月31日までの会計年度)における貸借対照表ならびに収支決算報告書、財産目録及び業務について監査を実施したところ、事業の運営及び会計上、適法・正確に処理されているものと認めましたので報告します。

平成28(2016)年 5月 6日

社会福祉法人 愛媛いのちの電話

監事 近藤 隆

社会福祉法人 愛媛いのちの電話

監事 星加 修

平成28(2016)年度 事業計画 (2016年4月1日～2017年3月31日)

1、理事会・評議員会の開催

- 5月 理事会・評議員会
27年度決算、事業報告、評議員・役員の選任
- 6月 理事会 理事長選任
- 12月 理事会 28年度上半期事業報告
- 3月 理事会・評議員会
28年度補正予算、29年度事業計画
29年度予算

2、相談事業

- 電話相談 相談時間10時間（毎日12時～22時）
月初め10日間は（12時～翌朝6時）
新居浜分室での受信（随時…毎月4回）
- インターネット相談：毎月2日の受信
- 当番表の管理をインターネットで行うためのシステムを導入する

3、電話相談員の養成と研修

(1) 電話相談員養成講座

第35期 前年度よりの継続

4月から9月まで電話相談実習 4名

第36期 傾聴スキルアップセミナー

前期公開講座 全5回 5/14(土)～

後期養成講座 全27回

（1泊2日の宿泊研修を含む）9月～3月

(2) 現相談員のグループ別継続研修（月1回）

- 継続グループ数 9
（1年目のわかば、2年目の青葉を含む）
- 訓練委員 7名 青野篤子、大久保雅代、武井義定
野口理英子、平林茂代、横田和子
新訓練委員に梶原万裕氏（臨床心理士）
- サポーター養成研修 2年目 2名
特別研修会 4月23日

(3) インターネット相談

- スーパーバイザー：大久保雅代、野口理英子、横田和子

4、一般社団法人「日本のいのちの電話連盟」 他センターとの連携

(1) 厚生労働省補助事業フリーダイヤル

自殺予防いのちの電話に参加

- 毎月10日 午前8時～翌朝8時（24時間）
- 公開講座 2017年2月頃に開催予定

(2) 会議と大会

- 5/27 社員総会（岡山）
- 5/28 事務局長会議（岡山）
- 5/29 第4回中四国事務局会議（岡山）
- 9/15～17 第34回いのちの電話相談員
全国研修会 なら大会

5、運営組織の見直しと拡充

- 運営会議の開催（月1回）
各委員会の連絡、諸行事の企画・実施
- 各委員会活動（月1回）
相談、財務、広報、事業、統計、研修企画
- 外報誌「愛媛いのちの電話」（年2回）
内部報（毎月）「なかま」の発行及び発送
- ホームページの更新、その他の広報活動
- 後援会との連携

6、愛媛県諸機関および松山市との連携

- 愛媛県自殺予防対策協議会
愛媛県被害者支援連絡協議会への参加
- 松山市自殺対策関係機関連絡会
松山市自殺対策推進委員会への参加
- 愛媛県教育委員会「いじめ相談ダイヤル24」への協力

7、その他

2016年度 予算

勘定科目		金額
事業活動による収支	補助金事業収入	
	その他の事業収入	600,000
	会費収益	480,000
	経常経費寄附金収入	5,270,000
	受取利息配当金収入	3,000
	雑収入	
	事業活動収入計	6,353,000
	人件費支出	2,869,000
	事業費支出	1,300,000
	事務費支出	1,777,000
施設整備等による収支	事業活動支出計	5,946,000
	事業活動資金収支差額	407,000
	収入	
	施設整備等収入計	
その他の活動による収支	固定資産取得支出	600,000
	施設整備等支出計	600,000
	施設整備等資金収支差額	▲600,000
	積立資金取崩収入	400,000
予備費支出	その他の活動による収入計	400,000
	その他の活動支出計	
	その他の活動資金収支差額	400,000
	当期資金収支差額計 合計	207,000
【資金残高】		
前期末支払資金残高		7,254,908
当期末支払資金残高		7,254,908